

CONTENTS

- 17年度卒業研究を紹介(3面)
- 土光杯全日本学生弁論大会に出場～法政経学部 登島さん(5面)
- ひと 留学したことで、ポジティブな性格に～滝井高校 西本さん(8面)

◆ 独白 ◆

大阪国際学園 理事長 奥田吾朗

「私たちの未来」

「…青春とは人生の或る期間を言うのではなく心の様相を言うのだ。…人は信念と共に若く、疑惑と共に老ゆる。人は自信と共に若く、恐怖と共に老ゆる。希望ある限り若く、失望と共に老い朽ちる。…」

これは、多くの実業家に親しまれている Samuel Ullman の『Youth』という詩の一部(訳:松永安左エ門)で、私の座右の銘である。人は誰しも、失敗や失望に遭遇する。過ぎたことを後悔したり、落胆したり、これからのことに悲観し、恐れを抱き、前途に希望を持つことができないうことがあろう。もしそのままであれば、この詩の通りその人の人生は老い朽ちるのみだが、自分の心の中に希望の明かりを灯し、勇気を奮って前に進めば、それが自信となり信念につながる。そういう心の状態を若さというのだと教えてくれている。

私たちの未来を思うとき、私たち人間には、地球環境問題をはじめ、過去に経験していない困難が待ち受けている。しかし、どのような困難にさらされようと、私たちひとりひとりが、目の前のことだけでなく、地球の未来を考え、決して揺るがない心を培っていかねば、人類の未来はないだろう。

GLOBAL MIND

グローバルマインド

発行/(学)大阪国際学園広報室
〒570-8555 守口市藤田町6-21-57
☎06(6902)0787(代) FAX06(6902)8961
Eメール koho@oiu.ac.jp
http://www.globalmind.jp/

GLOBAL MIND IS THE SPIRIT OF OSAKA INTERNATIONAL EDUCATIONAL INSTITUTION

大阪国際大学(OIU) 枚方キャンパス072(858)1616(代) 守口キャンパス06(6902)0791(代)	大阪国際滝井高等学校(OIITH) 06(6996)5691(代)
大阪国際女子大学(OIUW) 06(6902)0791(代) <small>(平成14年度から学生募集停止 (編入学は16年度から))</small>	大阪国際大和田高等学校(OIOH)・中学校(OIOJ) 06(6904)1118(代)
大阪国際大学短期大学部(OIC) 06(6902)0791(代)	大阪国際大和田幼稚園(OIOK) 06(6902)7329(代)

より魅力ある 学園づくりに向け



施設・設備が 充実

↑ 斬新なデザインが注目される学生食堂
↓ 充実のクラブハウス (いずれも守口キャンパス)

学園の施設・設備の改善計画が姿を見せ始めた。より魅力ある学園づくりとして、将来構想や学生・生徒等の声にも応えた計画であるが、平成21年度に学園創立80周年を迎えるにあたり、記念事業の第一歩としての位置づけも含まれる。



↑ 枚方キャンパスで工事中の人工芝グラウンド。OIUロゴが入っている
↓ 学生駐輪場(守口キャンパス)
← 今春竣工の大和田中・高新校舎



滝井高校、月刊情報誌「TAKII LIFE」を創刊

今春、滝井高校からA4サイズの月刊情報誌として「TAKII LIFE」が創刊された。同誌では、教育活動や生徒の諸活動を、多くの人たちに知ってもらおうと、行事や授業・ク



ラブ活動など、日々の生き生きとした生徒の姿を発信することを主とし、読者の意見や感想も併せて紹介することで、双方のコミュニケーションツールにしたいと中田校長は語る。創刊号は、春高バレーでの善戦報告、吹奏楽部恒例のニューサウンドコンサートの様子が目撃され、滝井スピリッツの躍動が満載されています。同誌は、在校生、保護者に配布するほか、中学校や地元町会、老人会等の地域諸団体へも広く配布していく。

中学・高校 コース再編に向けて 意欲的な取り組み

滝井高校では、普通科のアカデミック、チャイルドケア、ナッシング、エクセレントの4コースに新たに体育・吹奏楽コースを設けることを考えている。同校のバレーボール部、吹奏楽部は、全国大会で、

このことに伴い、大和田高校は、国公立大学や難関私立大学への進学が、飛躍的に伸びることを期待している。

滝井高校は、普通科のアカデミック、チャイルドケア、ナッシング、エクセレントの4コースに新たに体育・吹奏楽コースを設けることを考えている。同校のバレーボール部、吹奏楽部は、全国大会で、

このことに伴い、大和田高校は、国公立大学や難関私立大学への進学が、飛躍的に伸びることを期待している。

滝井高校、大和田中・高校におけるは、それぞれの特色をさらに明確にするためコースの新設や再編が、平成19年度スタートを目指し、意欲的に検討が進められている。既に府内の公立普通科高校においては、平成19年度から現在の9学区制から4学区制に変わることで報じられている。特色ある学校づくりなど高校の再編と合わせ、公立の改革は、私学にとっても大きな脅威であることは言うまでもない。

大和田中・高校は、共に国際コースの募集を停止する。これにより、その実績と経験を活かしたコースで、同コースは織内の高校でも珍しく体育と音楽に関心のある生徒には話題となりそう。

守口キャンパスの大学・短大では、福利厚生施設である学生食堂及びクラブハウス並びに生活科学実習室である研修館が老朽化したことに伴い、新しく建て替えられることとなった。クラブハウスは、5号館南側に位置し鉄骨3階建てで、各階にクラブ部室が設けられ、2・3階には和室タイプの研修室が設けられている。シャワー室や化粧室なども完備され、充実したクラブハウスが6月末には完成予定である。

学生食堂は、学生数の増加により手狭になったことも建て替え要因だ。既に学園としては初めての設計事務所によるコンペを行い、上記パースを設計した業者に決定した。かなり目を引く建物になりそう。規模は鉄筋鉄骨3階建てで、それぞれのフロアにはタイプの異なる食堂を設置、1階にはコンビニエンスストアが入店予定、2・3階にはラウンジも設けられ、学生の満足度もアップしそうだ。田中・高校地に転用され、鉄骨2階建て完成は、平成19年3月末となっている。校舎で、普通教室のほか美術工作室、集会所等が設けられており、今春竣工した。

大和田中・高では同高校の収容定員増を受け、より教育施設を充実させるため、中・高の新たな校舎が増設された。大学・短大の校地であった旧学生寮の跡地が大和田中・高校地に転用され、鉄骨2階建て校舎で、普通教室のほか美術工作室、集会所等が設けられており、今春竣工した。

また、体育館は内外装のリニューアルに加え耐震補強を行い来年3月末には完成予定となっている。体育館西側の学生駐輪場の屋根の設置は、既に工事を終え、4月から学生・生徒たちが利用している。枚方キャンパスでは、現在の芝グラウンド1面に人工芝を敷設することとなり、アメフト、サッカー、ラグビー、ラクロスなどのクラブ活動に使用される予定である。鮮やかな緑色が映えるグラウンドが学外より見渡せることから、周辺地域の話題となりそう。現在急ピッチで工事が進められており、完成は6月末予定となっている。

ホンバン大学 ベトナム市



日本語を学ぶホンバン大学生と本学から派遣されたティーチングアシスタントたち

数少ない私立総合大学 2000年に本学と学生交流協定 新校舎にスーパー、劇場も

とも呼ばれる複合的な施設と
 ホンバン大学のあるホーチミン(旧サイゴン)は19世紀の後半、フランス軍によって占領された。フランス軍は西洋式の建
 0年に学生交流協定を締結、毎年、2人の学生交換を行っている(ホンバン大学からは留学生別科に、本学からは日本語ティーチングアシスタントを派遣)。ベトナムでは、日系企業の進出により日本語の需要が高まっている。本学はベトナムでは唯一の剣道部がある他、課外活動として空手、合気道、柔道なども盛んに行われている。また校舎内に茶室を設け、日本人講師の指導のもと茶道を学ぶこともできる。今後引き続き、本学の学生を

提校紹介

大阪国際大学
 1997年創立のホンバン大学は、日本学のあるアジア学部をはじめ理工系6学部、文系5学部、学生数は約8000人。そのうち日本学部の学生数は約350人からなるベトナムではまだ数少ない私立の総合大学で

日本文化・武道への関心高い

ある。ホーチミン市内3カ所に校舎があるが、学生数の増加で校舎が手狭になり、2007年には地上16階、地下3階の新校舎が竣工予定である。新校舎には大学施設の他、スーパー、書店、診療所、劇場もあり

物を建築し、サイゴンは「東洋の真珠」と呼ばれる美しい街並み誇るようになる。現在でもその当時の面影を残しており、西洋と東洋の混在という不思議な魅力で訪れる観光客を魅了する。

本学はホンバン大学と2000年、2人の学生交換を行っている(ホンバン大学からは留学生別科に、本学からは日本語ティーチングアシスタントを派遣)。ベトナムでは、日系企業の進出により日本語の需要が高まっている。本学はベトナムでは唯一の剣道部がある他、課外活動として空手、合気道、柔道なども盛んに行われている。また校舎内に茶室を設け、日本人講師の指導のもと茶道を学ぶこともできる。今後引き続き、本学の学生を

奥門教育
 研究奨励賞
 (敬称略)
 大学・短大
 学科研究
 国際コミュニケーション学科
 博物館学芸員実習(台湾・故宮博物院ほか)(2月21日~24日)
 出口絵美(大塚美代子)(以上国内)
 英語教員免許実習(クイーンズランド・インターナショナル・ビジネス・アカデミー)(2月25日~3月26日)金谷卓馬(国内)
 人間健康科学科 英語研修(ニュージーランド・クラリストチャーチ・ポリテクニクス(同))岩本祐一(今津貴司)▽為房亜矢子▽平井里奈(以上人健2)▽スポーツトレーナー実習(米・UCLA)▽フェニックス(2月22日~3月7日)伊藤直樹▽守屋孝昭(以上人健2)
 スポーツ行動学科 スポーツトレーナー実習(同)井上陽子▽今堀智恵▽川上ゆみ子▽木内

沙栄子▽栗野 恵▽下元梨菜▽上東礼奈▽高尾真規子▽竹田 恵▽田崎里美▽遠山育美▽西中綾香▽額田 咲▽中製衣▽馬場野佳代▽牧田尚美(以上スボ行3)
 短大国際文化学科 短期英語研修(豪・クイーンズランド・インターナショナル・ビジネス・アカデミー)(2月25日~3月26日)安保智子▽長岡史子(ニュージールランド・クラリストチャーチ・ポリテクニクス(同))森 真理奈(以上短大国内)
 短大幼児保育学科(豪・木の实幼稚園インターナショナル)(2月26日~3月10日)井上奈奈子▽大木かほり▽浜崎真理子▽山田恵美(以上上幼2)▽荒木里菜▽井土愛理沙▽尾崎絵里▽中塚絵梨▽檜垣亜希(以上上幼保1)
 短大家政科 海外異文化研修(韓国・東洋大学)(3月6日~17日)遠藤幸子▽大西給里(久世有里子)▽西光由希子(以上家政1)▽春期海外研修プログラム▽クラリストチャーチ・ポリテクニクス(英語研修)(2月25日~3月26日)善生真央▽谷口珠世▽寺

西絵利華(以上国内2)▽西村有美▽藤井千恵(以上上幼1)▽内田喜子▽藤岡直子▽三村瑛子(以上スボ行1)▽西尾加世▽橋本侑子(以上短大国内1)
 クイーンズランド・インターナショナル・ビジネス・アカデミー(英語研修)(同)坂部友香▽松村佳子(以上国内2)▽高木美智代(以上上幼1)▽中村亜由美(心コミ2)▽島岡優貴(法政経3)▽尾張真由美▽吉田慶子(以上上幼2)▽石田 愛▽上嶋裕子▽高野 愛(以上短大国内1)
 浙江万里学院中国研修(2月26日~3月18日)草島芳恵▽瀧理孝弘▽天願未涼▽中川沙希▽西川愛美▽福島裕太▽細中美德(以上国内コミ1)▽高川真由美(心コミ1)▽北島久愛(人健1)▽盛 弘貴▽森口裕規(以上上幼1)▽佐々木浩司▽増井泰之▽敷 弘二(以上法政経1)
 タイ・バンコク大学ボランティアウィークキャンプ研修(3月5日~16日)吉原和人(国内2)▽浅野知恵子▽谷内亜衣(以上人健3)▽小林美鶴(法政経1)

日本語教員アシスタント研修(2月~3月までの3~4週間)「中国・東北大学」中山苑香(国内2)「ペトナム」ハノイ(国際貿易大学)川崎秋子▽佐々木唯(以上国内2)「ベトナム」ホーチミン市(守本祐子(同3)▽米田朋也(人健2)「トルコ」エリジェス大学)出口絵美(国内3)▽原田友春(心コミ2)「ニュージールランド・クラリストチャーチ・ポリテクニクス」井上友里(国内2)▽北野りえ(同3)「ニュージールランド・リカト」ハイスクリル」松尾竜太郎(同1)「韓国・東洋大学」酒井悠希(同2)▽日野勝仁(同1)▽滝井高校
 豪・ツラック・カレッジ派遣生(5月13日~6月10日)長尾美姫▽大橋マミ▽堀井明子(以上3)▽伊藤政実(2)
 加・トリリアム・スクランド地方教育委員会(提携公立高校)派遣生(9月2日~10月14日)永野恵里▽平瀬綾夏(以上3)

- 大和田中学校**
 豪・ジローン・グラマー・スクール(3月10日~4月5日)今村奈菜子▽永村仁来▽前田悦架▽露口阿佐美(以上1)
英語コンテスト(敬称略)
 大和田中学校 English Festival (12月20日)入賞者 暗唱の部 野口智夫▽宮原かほり▽白倉和恵▽重松未紗▽山口いづみ▽篠原千尋▽黒木麻衣(以上1)▽谷中理子(2)▽スピーチの部 森本菜津美▽榎田未菜▽宮崎友梨(以上2)▽延原 彩▽大井戸菜月▽谷口彩▽奥村麻理▽松村 唯(以上3)3年プレゼンテーション「日本の昔話」桃太郎▽「現代の日本文化」J-POP
国際大経営情報学部
資料分析プロ
ジエクトーII
 グランプリ受賞者
 ★I(1年次生対象)西村政輝さん(矢島 彰ゼミ)
 テーマ「IT革命の時代背景の全貌」インターネット・携帯電話の普及の理由
 ★II(2年次生対象)高橋枝里さん(何 成業ゼミ)
 テーマ「サザエさんの影響」
幼稚園絵画表彰(敬称略)
 「ぼくもわたしも京阪の、駅と電車のデザインナー」入選IIあやめ組 米谷谷子▽ゆり組 四方里歩▽ひまわり組 門口侑篤▽すみれ組 田中優吾▽野崎大地
第65回全国教育美術展
 入選IIひまわり組 東 治樹▽上村つらら▽秋岡優吾▽ゆり組 結南理香子▽あやめ組 辻本達歩▽松本勇輝▽服部帆波▽井上弥輝▽佳作IIあやめ組 小島 望
第42回全大阪幼少年美術展
 入選IIあやめ組 本庄志温▽荒木秀人▽ゆり組 眞浦弘基▽小川大輝▽ひまわり組 門口侑篤▽すみれ組 樹田愛梨▽深井啓輔▽佳作IIあやめ組 宮地いづみ▽ひまわり組 西 健斗▽岡本唯希▽すみれ組 徳園智子▽努力賞IIあやめ組 青野咲桜▽井伊 葵▽森 勇貴▽大田 凌▽宮原美夏▽中谷明佳▽ひまわり組 古川駿佑▽松永侑樹▽大野楓果▽秋岡優吾▽荒西風沙▽すみれ組 野崎大地▽榎田麗奈

留学・研修レポート

日本語を教える事で 逆に日本が見えて来た
 大阪国際大学人間科学部 国際コミュニケーション学科2年次生 中山 苑香

日本語教員アシスタントとして中国派遣が決まった時、私は日本語を教える事よりも日本語の授業を楽しみたいと思ってもらえるようなお手伝いが出来たらいいなと思っていました。例えば、「中国の学生は漢文を習うことはほとんどない」「読んで難しく分からない」と以前から聞いていたので分かりやすい日本語におおして勉強したり、また、日本の文学である和歌と一緒に創作して発表会をするなど、文法や発音よりも、楽しさを追求した授業を目指しました。

その結果、現地の学生だけでなく先生も一緒に、私の授業を一生懸命に楽しみながら受けて下さいました。それは、彼らに日本に対する興味、関心が大きくあったこと。もう一つに、中国の学生にもっと日本のことについて知ってもらいたいと言う私(自身)の熱意が通じたからだだと思います。

日本語教員アシスタントという立場は不思議なものでした。教師でもなく、学生でもない。しかし、時には日本について紹介をし、日本について学ぶ。何かを教えることで、日本には知ることでないものばかりが生徒から返ってきました。日本語の勉強を教えに行った私が海外の目から見た日本の魅力と欠点に気づいて帰ってきたのです。

私は今、中国語と英語を学んでいます。今年9月から交換留学生として1年間東北大学に行く予定です、あと数年で国際化が進むこの社会へ仲間入りします。この研修で得たものは必ずこれからの私に生きてくることでしよう。

(17年度春期日本語教員アシスタント研修生として 協定校東北大学(中国・瀋陽)へ4週間派遣)

これまで学んだ国際感覚や 語学力で社会に貢献
 大阪国際大学人間科学部 国際コミュニケーション学科4年次生 李 洛柱

最近、世界は国境を越えてますます国際化が進められています。昔ながら引き継がれてきた各国の固有な文化や伝統なども簡単に目にすることができるようになりました。このような時代の流れに合わせて私も変化していかなければならないと思い、日本へ留学することを決めました。

私は日本語を習得することによって、その国の国民性や習慣などを学ぶことができると思います。日本は戦後、不足している資源、戦争の傷跡など様々な問題にもかかわらず、世界に並ぶ経済大国になりました。それは、ただ日本政府の能力だけではなく、日本国民の能力や日本人独特の勤勉性があったからこそできたことだと思います。私は、日本人のこのような国民意識などを日本語を通じて学ぶことができました。今まで出会ってきた日本人のほとんどは「自分の意見や利益より皆が得になることをまず考える」という考え方を持っており、「自分の意見や考えなどをしっかり主張すべきだ」という文化で育てられた私にとっては非常に面白かった反面、衝撃的でした。でも、これこそが、日本を世界経済大国に導いた原動力ではないかと思っています。

大学を卒業したら、自分が学んできた日本語や英語の能力を活かせる仕事につきたいと思っています。いつか、世界一つの共同体になるに違いないでしょう。それに合わせて、私は国際的感覚や語学力を必要とする貿易とか旅行会社などに就職し、今まで学んできたことに社会に貢献したいと思っています。

(韓国・釜山市出身)

直言

「学級崩壊」という用語は、教師と生徒との間に生じた瞬間をさす。それは、教師と生徒との間に生じた瞬間をさす。それは、教師と生徒との間に生じた瞬間をさす。それは、教師と生徒との間に生じた瞬間をさす。

心こもれば 在りぞれば

守口市教育長 豊田 修

「心こもれば 在りぞれば」は、守口市教育長 豊田 修氏の言葉。教育現場での実践や、教師の心構えについて語っている。心こもった教育は、生徒の心に届き、成長を促す。在りぞれば、自然と成果は現れる。

卒業研究：学びの集大成

17年度 大学院と大学各学部生

17年度卒業研究が大学院各研究科、大学各学部学科で提出された。自分と向き合い、テーマを絞り、膨大な資料と格闘し、指導教員の厳しい指摘のたびに書き直し、発表会に向けてはプレゼンテーションの特訓と苦勞の絶えない卒業研究だが、学生たちは「やってよかった」と誰もが言う。この経験は必ず実になり、社会に出た後で役立つことだろう。今回も数多い力作の中から一部を紹介する。(敬称略)

大学院総合社会科学部研究科

修士課程 李 喜清
(指導教員 山本 勇次)



「中国の国有企業改革の現状と課題—社会主義思想と資本主義思想との衝突—」
李さんは、中国の国有企業に10年ばかり働いた実体験に基づき事例研究を中心に、中国の国有企業改革について、資本主義的自由競争市場における経営合理化や経営効率化の視点からその実態を照射した論文をまとめた。指導にあたった山本教授は、「ユニークかつ重要な学術的業績」と評価する。

「世界のグローバル化につれ経済体制、政治体制の同調が求められています。中国国有企業も岐路に立っていますが、先進諸国と同調しているとは言えません。このことは、中国経済に悪影響を与えているばかりか、世界の他の国々にも影響を及ぼすことになるでしょう」と、李さんは語る。

「問題の核心をつかむことはなかなか難しいと感じています。しかも、日本語で自分の思いを書ききることができませんでした。日本語での表現力がまだまだだと実感しました。現地調査には相当の力を入れましたが、有力な資料も少し不十分だと思っています」と、論文をまとめ終えて振り返る。

「日本で就職し、5年後、会社を辞めます」と言う李さんは、将来の活躍を楽しみだ。

法政経学部法政経学科

劉 凡
(指導教員 塩谷 雅弘)



「中国企業の対外直接投資について」
海外からの直接投資を受け入れ、中国が経済成長を遂げていることは広く知られている。外貨準備も世界の国の中でもトップクラスに多いという現状のもと、劉さんは「今後の中国経済の成長を考えると重要なテーマとして、中国企業の対外直接投資について、現在の中国の対外直接投資はどのような段階にあるのか、短期間に中国企業の対外投資が急激に拡大する可能性があるか、今後中国の対外直接投資が増加するにどのような条件を満たさなければならないのかなど、問題に答えを見出したい」と思いま

「現在のところ、中国は発展途上国の中では主要な対外投資国だが、先進諸国と比べてまだ発展途上にあると言わざるを得ません。また、中国企業にとって世界市場を攻略するには、もっと技術レベルを高め、高品質・高性能の製品を供給し、中国ブランドを確立しなければなりません。今後、人民元が切り上がるであろうことを考えると、中国企業の対外直接投資はますます活発になるものと考えられます。時間がかかるが、いずれ中国企業の対外直接投資が世界経済を牽引する役割を引き受けるでしょう。中国経済が躍立立つことを期待します」と展望を持つ。

Dunning (1980, 1999) の直接投資の段階的発展仮説を諸外国について実証するとともに、中国についても検証した。「中国の対外直接投資に対する研究は比較的少なく、特に先行研究を丹念に調査し、中国資料や統計データの収集、分析に苦勞しました。指導教員である塩谷先生と何回も個人相談を行いました。また、なにより、母国語ではない日本語での作成

経営情報学部経営情報学科

野村 彰、押田 雅麗
(指導教員 岡本 容典)

「Visual Basicを利用した講義支援ソフトの開発」
野村さん、押田さんの2人は、大学においてパソコンを使った講義が増える中、その講義における支援ソフトを開発した。

「誰がどこに座っているかを把握できることにより出席管理を自動で行ったり、資料配布を簡単に行ったり、個々の学生にメッセージを送信する機能を持っていることを条件としたソフトの開発をしました。これを使うことにより、教員は負担が

減り、その分講義の時間を多く取れるため、学生たちもより充実した講義を受けられるのではと考えたのです。」

講義支援ソフトを開発するにあたって他の市販ソフトとは違い、サーバの設置、別途ソフトのインストールを必要としない(USBフラッシュなどから直接起動、保存ができる)手軽さを目指した。

「まずは導入時のコスト低減としてサーバの設置を不要にすること。また、ソフトの常駐はその席を使う学生にも情報が流出してしまう可能性があるためUSBフラッシュなどから直接



心理コミュニケーションの第1期生となる野口さん。

「日々の生活の中で、年齢に関係なく、他者の気持ちや周囲の人の迷惑を考えない人が多く、他者を思いやることができる人は少ないのではないかと感じていました。そこで、他者を助けるために必要とされる共感性は年を重ねると発達すると言われていますが、本当にそうなのか調べようと思いまして」と、今回のテーマを選んだ動機を語る野口さん。

家族や学校、地域といったソフトを起動できるようにすることにより、PC側にデータを残さないようにしました。ログインユーザ名を取得するところ、最も苦勞しましたが、コマンドラインを使用し、利用者が使いやすいように出席一覧の印刷などの機能を付属することもできました。当初目指していた機能の大半は実装することができ、完成度の高いソフトができたと思っています」と2人。

今後の課題として、他の學術機関でも使えるようにする、印刷プレビューの作成などをあげている。

「卒業研究で、ソフト開発の

定の友人以外と接することが少ない小学生と、家族から距離をとり始め、多様な人間関係を通して様々な経験をしている大学生との情動的共感性と向社会的行動の比較を目的とし、調査を行った。

調査対象は、小学生84人、大学生69人、情動的共感性尺度(加藤・高木、1980)と向社会的行動尺度(菊池、1988)を用いてアンケート調査を行った。

「小学生に実施するアンケートは、予備調査を行い、難しい言葉を使わない、回答しやすいなど言葉や方法を検討することが、少し大変でした」と振り返る。

そして調査を通して、小学生は他者の感情理解が発達する時期であり、大学生は他の苦痛に対して目を背けてしまう時期であるため、他の苦痛に対する共感性は前者の方が高い。しかし、大学生は、小学生よりも助けられた経験も多く、他の人々に対する行動や身体的自己犠牲が有意に高い、など様々な結果を導き、考察を行った。

「約1年をかけて論文を仕上げることができ、充実した毎日でした。行き詰まった時に、解決への道を示して下さい、ご指導下さった先生のおかげです。4年間の学生生活や卒業論文を通して得た、物事を分析する力

醍醐味を味わうことができました。今後、今回作成した支援ソフトのような人々の役にたつグラマーを目指したいです」と将来の目標を定めている。

2月9日に行われた情報系卒業研究発表会で発表する野村さん(左)と押田さん(右)

を、これからも磨いていきたいと思えます」と、成果を実感し卒業の日を迎えた。

人間科学部国際コミュニケーション学科 陳 鴻輝
(指導教員 山本 和子)

「漢字文化圏における名詞呼称の相違に関する研究」
中国、台湾、香港などの国や地域で、外来語を翻訳するとき、それぞれの地域でそれぞれの漢字に勝手に換えてしまい、漢字の訳名として用いる傾向が強い。これによって同じモノや人物でも全く違った漢字表現となることもあり、様々な漢字による名称のバリエーションが増えてしまい、コミュニケーションを難しくしています。意味のズレは驚くべきほどで、筆談によって意思の伝達ができなくなることも生じているんです。この研究で、それらの相違の要因を明らかにできればと思います」と香港出身の陳さんは言う。

名詞呼称のバリエーションは多彩かつ複雑で、「名詞呼称を調べれば調べるほど紛らわしくなりましたが、このテーマを研究して大変興味深く感じました」と苦勞を振り返る。論文を書き終わった今は、「情報化社会に入り、社会がグローバル化するにつれ、漢字はコミュニケーションの手段としてますます活用されていき、それぞれの違ったところを一つの体系にまとめることに迫られています。複雑な漢字体系にはそれなりの調和と理論があり、文字の意味と用法が錯綜している点に関しては、漢字に対する合理的かつ柔軟な態度で扱うことが望ましいと思います」と、コミュニケーション手段としての漢字の扱い方に対して、認識を深めることができた。

陳さんは、卒業後は大阪国際大学の大学院経営情報学研究所に進学する。

漢字の造語力はアルファベット系より優れているため、

コンピュータで漢字を処理するとき様々な問題が生じてきました。これからの目標としては、漢字処理に力を入れ、漢字文化圏のそれぞれの国や地域の間で相互の漢字によるコミュニケーションの良さや悪い方法を探りたいと思います」と目標を語ってくれた。

人間科学部人間健康科学科 森田 淳一
(指導教員 殿谷 成子)

「Jリーグと社会人のエリア別シュート決定率の比較」
サッカーのサッカークラブの選手として活躍する森田さんは、所属チームがより得点をあげられるようになるには、どのようなプレーをすればよいかに役に立てればと、このテーマを選んだ。

グラウンドをA・B・Cの3つのエリアに分類し、Jリーグ19試合と所属チームの9試合をテレビ録画およびビデオ撮影し、エリア別シュート決定率を比較した。また、シュートに到るまでのプレーを整理し、どのようなプレーがより有効なのかを調べた。

「画像を何度も何度も見直し、ノートにシュートエリア、シュート部位、シュートに到る内か外か、ゴールが決まったかを書き写し、それをエリア別に分類したり、総本数を出すなどして整理しました。作業自体も大変でしたが、ビデオの撮影位置を考えたり、ボールの動きを追うのがとても苦勞しました」と森田さん。

森田さんは、この研究結果から、具体的な練習方法の提案に結びつけている。

「所属チームのみんなに報告し、今は得点チャンスを作り出すプレーの練習をしています。苦勞してまとめたことが、チームの得点力アップにつながればこんなにうれしいことはありません」と、成果に期待している。

せん」と、成果に期待している。人間科学部スポーツ行動学 伊藤 千晶
(指導教員 久保田 豊司)

「大学女子ラクロス選手としてのシュートフォームについて」
日本でのラクロスは浅く、技術に関する一般的な指導法がまだ確立されていない。本学にもラクロス部があり、活躍をめざしているが、そのメンバーでもあった伊藤さんが、後輩達の技術向上に役立てば」と、分析に取り組んだ。

試合の勝敗を決める重要な要因であるフリーシュートに着目し、より速いシュートを打つために必要なフォームについて分析した。方法は、本学女子ラクロス部を対象に、ゴール正面から1メートル離れた位置からシュートを打たせ、シュートボールの速度を測定、速さによって被験者を3群に分けた。シュートの動作は、2台のハイスピードカメラで撮影し、フォーム(踏み込み・捻り)・重心移動・クロスヘッドの軌跡について分析・検討した。

そして、軸足のつま先をゴールに対して垂直に向け、深い踏み込みでクロスヘッドを後方に構え、体幹の捻りを利用しながら踏み込み足へスムーズな体重移動をすることで、速いシュートを打つことができると、という結果を導き出した。

「分析したことを文章にまとめるのは大変で、先生に何回も直されました。締め切り日の3分前に出来上がり、エレベーターの中でファイルに閉じてギリギリ間に合い・・・(笑)」と、伊藤さん。「速さによって、項目ごとの違いがはっきり出ました。分析してみても初めてわかったこともあります。結論は当たったことでもあります。結果は当たり前のようですが、これらの方を意識してシュートを打つことで、確実に技術向上につながるのではないのでしょうか」と、期待を語ってくれた。

「卒業研究で、ソフト開発の

「ぼむのひとやすみ日和」

福岡美保さん出版

心理コミ3年次生

3年次生の福岡美保さんが、4月、ポストカードブック『ぼむのひとやすみ日和』を出版した。...



鳥から出てきて大阪での一人暮らし、寂しかったんですね。...

その気持ちも表現しようとしたのがきっかけです。今はもう友達もいっぱいできて、寂しくはないのですが。...

資格取得者

平成17年度

国際大

*TOEIC500点以上 (1D含む)
*TOEIC500点以上
経情4 福岡一誠 同1 大塚大輝

*TOEIC500点以上
経情4 福岡一誠 同1 大塚大輝
法政経3 長谷川悠自 同2 多田菜里

*TOEIC500点以上
経情4 福岡一誠 同1 大塚大輝
法政経3 長谷川悠自 同2 多田菜里

*TOEIC500点以上
経情4 福岡一誠 同1 大塚大輝
法政経3 長谷川悠自 同2 多田菜里

*TOEIC500点以上
経情4 福岡一誠 同1 大塚大輝
法政経3 長谷川悠自 同2 多田菜里

*TOEIC500点以上
経情4 福岡一誠 同1 大塚大輝
法政経3 長谷川悠自 同2 多田菜里

*TOEIC500点以上
経情4 福岡一誠 同1 大塚大輝
法政経3 長谷川悠自 同2 多田菜里

*TOEIC500点以上
経情4 福岡一誠 同1 大塚大輝
法政経3 長谷川悠自 同2 多田菜里

日常を素直で切なく、かつ前向きな視点で切り取って表現した詩と絵は、福岡さんの人柄がにじみ出ている。...

「一定年後の人生を豊かに過ごすためには、40歳代から趣味を持たないと駄目」と耳にしたのをきっかけに、詩人・松井五郎氏の作詞講座で通信教育を受け...

協力力のトビラ(山本敬晴編著)に、国際大法政経学部 谷口真由美講師が登場している。...

谷口真由美さん出版
心理コミ3年次生
『ぼむのひとやすみ日和』

谷口真由美さん出版
心理コミ3年次生
『ぼむのひとやすみ日和』

谷口真由美さん出版
心理コミ3年次生
『ぼむのひとやすみ日和』

谷口真由美さん出版
心理コミ3年次生
『ぼむのひとやすみ日和』

詩集『キラリ輝いて』

野崎悦子さん出版
女子大卒業生で現在は京都府立京都すばる高校(京都市伏見区)の教諭である野崎悦子さんが...

野崎悦子さん出版
女子大卒業生で現在は京都府立京都すばる高校(京都市伏見区)の教諭である野崎悦子さんが...

野崎悦子さん出版
女子大卒業生で現在は京都府立京都すばる高校(京都市伏見区)の教諭である野崎悦子さんが...

野崎悦子さん出版
女子大卒業生で現在は京都府立京都すばる高校(京都市伏見区)の教諭である野崎悦子さんが...

野崎悦子さん出版
女子大卒業生で現在は京都府立京都すばる高校(京都市伏見区)の教諭である野崎悦子さんが...

野崎悦子さん出版
女子大卒業生で現在は京都府立京都すばる高校(京都市伏見区)の教諭である野崎悦子さんが...



野崎悦子さん出版
女子大卒業生で現在は京都府立京都すばる高校(京都市伏見区)の教諭である野崎悦子さんが...

野崎悦子さん出版
女子大卒業生で現在は京都府立京都すばる高校(京都市伏見区)の教諭である野崎悦子さんが...

野崎悦子さん出版
女子大卒業生で現在は京都府立京都すばる高校(京都市伏見区)の教諭である野崎悦子さんが...

野崎悦子さん出版
女子大卒業生で現在は京都府立京都すばる高校(京都市伏見区)の教諭である野崎悦子さんが...

野崎悦子さん出版
女子大卒業生で現在は京都府立京都すばる高校(京都市伏見区)の教諭である野崎悦子さんが...

野崎悦子さん出版
女子大卒業生で現在は京都府立京都すばる高校(京都市伏見区)の教諭である野崎悦子さんが...

国際協力最前線での活動ぶり紹介される

谷口真由美講師
5月18日小学校から発刊の『世界と恋するおし』と『国際協力最前線での活動ぶり紹介される』

谷口真由美講師
5月18日小学校から発刊の『世界と恋するおし』と『国際協力最前線での活動ぶり紹介される』

谷口真由美講師
5月18日小学校から発刊の『世界と恋するおし』と『国際協力最前線での活動ぶり紹介される』

谷口真由美講師
5月18日小学校から発刊の『世界と恋するおし』と『国際協力最前線での活動ぶり紹介される』

谷口真由美講師
5月18日小学校から発刊の『世界と恋するおし』と『国際協力最前線での活動ぶり紹介される』

谷口真由美講師
5月18日小学校から発刊の『世界と恋するおし』と『国際協力最前線での活動ぶり紹介される』

資格取得者

平成17年度
国際大
*TOEIC500点以上

平成17年度
国際大
*TOEIC500点以上

平成17年度
国際大
*TOEIC500点以上

平成17年度
国際大
*TOEIC500点以上

平成17年度
国際大
*TOEIC500点以上

平成17年度
国際大
*TOEIC500点以上

資格取得者

平成17年度
国際大
*TOEIC500点以上

平成17年度
国際大
*TOEIC500点以上

平成17年度
国際大
*TOEIC500点以上

平成17年度
国際大
*TOEIC500点以上

平成17年度
国際大
*TOEIC500点以上

平成17年度
国際大
*TOEIC500点以上

資格取得者

平成17年度
国際大
*TOEIC500点以上

平成17年度
国際大
*TOEIC500点以上

平成17年度
国際大
*TOEIC500点以上

平成17年度
国際大
*TOEIC500点以上

平成17年度
国際大
*TOEIC500点以上

平成17年度
国際大
*TOEIC500点以上

BOOK 大阪国際大学 人間科学部心理コミュニケーション学科教授 松田 司郎 著

宮沢賢治の作品を読んでいると、はっとする言葉と出会ったことがある。この「はっ」は、一体なんだろう。言葉自体ではなく、言葉の向こうにあるものにたしかに存在する。

本書は3部構成で、感覚、官能、身体、という人間として身につけているものを検証し、宮沢賢治という宇宙を深層世界という領域から解明していく。

宮沢賢治 存在の解放 (ビッグバン) 2005年 2000円+税

宮沢賢治の作品を読んでいると、はっとする言葉と出会ったことがある。この「はっ」は、一体なんだろう。言葉自体ではなく、言葉の向こうにあるものにたしかに存在する。

本書は3部構成で、感覚、官能、身体、という人間として身につけているものを検証し、宮沢賢治という宇宙を深層世界という領域から解明していく。

ヘッドラインニュース

Table with 2 columns: Date/Event and Details. Includes events from 2005 (平成17年) and 2006 (平成18年) such as 'バドミントン部、FM-HANAKO とびだせ!!' and '女子ソフトボール部、FM-HANAKO もりかど探偵団'.

クラブ活動 訪問

火曜の夜、枚方キャンパスの学生ホールでミーティング中の軽音楽部にお邪魔しました。...



仲間が一番。部室ではじける軽音楽部の部員たち

「とにかく楽しい!! 初心者入部大歓迎。ライブハウスでの演奏はいいですよ。自己満足って言ったら自己満足やけど。初心者でもできるようになるかどうか」

他大学ともライブで交流

部員35人演奏、広いジャンルにリボウリング行ったり。入部して、確実に学生生活は楽しくなりましたね。...

かELEGARDENなど、と磯保さん。それに、練習やミーティングの後も練習のない日も、仲間とご飯食べに行ったり温泉行ったた。...

国際大・短大(枚方) 軟式野球部 11/28 西日本大学選手権大会に...

女子バスケットボール部 11/20 関西学生男女選手権大会(優勝)...

平成17年度後期 枚方キャンパス 江田皓哉(法政経3) (第7回ラジアン柔術全日本オープン...

【守口キャンパス】女子ソフトボール部(第22回関西学生新人大会3位)...

歌や合奏で入院の子らを元気づける 短大卒業生の音楽グループ「ほのほの隊」...

フジサンケイグループ行革 キャンペーン実行委員会の主催する第22回土光杯全日本学生弁論大会...

登島さん(法政経) 全日本で健闘 第22回土光杯 全日本学生弁論大会...

メンパーは、幼児教育科卒業生4人と国際文化学科卒業生2人。幼児保育学科 中川保子助教...

平成18年度入試を振り返って

推薦大学・短大とも成果

厳しかった一般入学選考

大学・短大

平成18年度学生募集は、大学(3学部)・短期大学部(3学科)それぞれ入学定員を越える入学者を確保できた。

しかし、残念ながら年度当初に掲げた目標数には達しなかった学科もあり、平成19年度入試に向けての課題を残す結果となった。

大学入試を取り巻く環境は年々変化しており、景気の低迷就職難の影響を受け、「国立志向」・学部選択における資格志向、「併願受験者の減少」という流れの中、推薦入試全般においては、志願者が大学で前年比10.9%、短期大学部では前年比11.7%と一定の成果を得ることができた。

このことは、高校内で実施される説明会・各都市で開催される進学相談会、その他の積極的な広報活動が功を奏したものと

言える。

しかしながら、計画通りに進んでいた推薦入学選考に比べ、一般入学選考の志願状況はこれまでに経験したことのない極めて厳しいもので、大学では約30%もの大幅な減少となった。

中央教育審議会大学分科会では、2007年度に大学・短大受験者が入学者数と同数となり、「全入時代」に突入すると予測しており、今年度入試以上に厳しいと予測される年度入

平成19年度入試日程 学生・生徒募集要項

選考種別(略称)	出願期間(消印有効)	選考日	合格発表日	入学手続期間(必着)
修士課程				
一次	経営情報学研究所 総合社会科学研究所	9月12日(火)~9月21日(木)	9月30日(土)	10月6日(金)~10月17日(火)
二次	経営情報学研究所 総合社会科学研究所	2月1日(木)~2月8日(木)	2月17日(土)	2月23日(金)~3月2日(金)
博士(後期)課程	経営情報学研究所のみ	2月1日(木)~2月8日(木)	2月17日(土)	2月23日(金)~3月2日(金)

選考種別(略称)	出願期間(消印有効)	選考日	合格発表日	入学手続期間(必着)
推薦				
推薦Ⅰ期	9月4日(月)~9月15日(金)	9月23日(祝・土)	9月30日(土)	10月2日(月)~10月6日(金)
推薦Ⅱ期	10月16日(月)~10月25日(水)	11月1日(水)・2日(木)	11月8日(水)	11月9日(木)~11月15日(水)
推薦Ⅲ期	11月9日(木)~11月17日(金)	11月25日(土)・26日(日)	12月2日(土)	12月4日(月)~12月8日(金)
留學生(内部)	11月29日(水)~12月6日(水)	12月16日(土)	12月23日(土)	12月25日(月)~1月11日(木)
推薦Ⅳ期	12月4日(月)~12月11日(月)	12月16日(土)	12月23日(土)	12月25日(月)~1月11日(木)
一般Ⅰ日程	※1月9日(火)~1月19日(金)	1月27日(土)・28日(日)	2月3日(土)	2月5日(月)~2月9日(金)
センター試験利用Ⅰ期	※1月9日(火)~2月2日(金)	独自試験なし	2月15日(木)	2月16日(金)~2月23日(金)
留學生Ⅰ期	1月8日(月)~1月15日(月)	1月27日(土)	2月3日(土)	2月5日(月)~2月9日(金)
一般Ⅱ日程	※2月5日(月)~2月15日(木)	2月22日(木)	3月2日(金)	3月5日(月)~3月9日(金)
センター試験利用Ⅱ期	※2月5日(月)~2月12日(月)	独自試験なし	3月2日(金)	3月5日(月)~3月9日(金)
留學生Ⅱ期	2月5日(月)~2月12日(月)	2月22日(木)	3月2日(金)	3月5日(月)~3月9日(金)
一般Ⅲ日程	※2月27日(火)~3月5日(月)	3月10日(土)・11日(日)	3月17日(土)	3月19日(月)~3月23日(金)
センター試験利用Ⅲ期	※2月27日(火)~3月5日(月)	独自試験なし	3月17日(土)	3月19日(月)~3月23日(金)

選考種別(略称)	出願期間(消印有効)	選考日	合格発表日	入学手続期間(必着)
留學生編入(協定校)	5月15日(月)~5月18日(木)	※試験日は設けない	6月30日(金)	7月3日(月)~7月11日(火)
内部編入Ⅰ期	10月16日(月)~10月25日(水)	11月1日(水)	11月8日(水)	11月9日(木)~11月15日(水)
指定校編入Ⅰ期	10月16日(月)~10月25日(水)	11月1日(水)	11月8日(水)	11月9日(木)~11月15日(水)
一般編入Ⅰ期	11月9日(木)~11月17日(金)	11月26日(日)	12月2日(土)	12月4日(月)~12月8日(金)
社会人編入Ⅰ期	11月9日(木)~11月17日(金)	11月26日(日)	12月2日(土)	12月4日(月)~12月8日(金)
留學生編入(内部)	11月29日(水)~12月6日(水)	12月16日(土)	12月23日(土)	12月25日(月)~1月11日(木)
留學生編入Ⅰ期	1月8日(月)~1月15日(月)	1月27日(土)	2月3日(土)	2月5日(月)~2月9日(金)
内部編入Ⅱ期	1月9日(火)~1月19日(金)	1月28日(日)	2月3日(土)	2月5日(月)~2月9日(金)
指定校編入Ⅱ期	2月5日(月)~2月15日(木)	2月22日(木)	3月2日(金)	3月5日(月)~3月9日(金)
一般編入Ⅱ期	2月5日(月)~2月15日(木)	2月22日(木)	3月2日(金)	3月5日(月)~3月9日(金)
社会人編入Ⅱ期	2月5日(月)~2月15日(木)	2月22日(木)	3月2日(金)	3月5日(月)~3月9日(金)
留學生編入Ⅱ期	2月5日(月)~2月12日(月)			

選考種別(略称)	出願期間(消印有効)	選考日	合格発表日	入学手続期間(必着)
推薦				
推薦Ⅰ期	9月4日(月)~9月15日(金)	9月23日(祝・土)	9月30日(土)	10月2日(月)~10月6日(金)
推薦Ⅱ期	10月16日(月)~10月25日(水)	11月1日(水)・2日(木)	11月8日(水)	11月9日(木)~11月15日(水)
推薦Ⅲ期	11月9日(木)~11月17日(金)	11月25日(土)・26日(日)	12月2日(土)	12月4日(月)~12月8日(金)
推薦Ⅳ期	12月4日(月)~12月11日(月)	12月16日(土)	12月23日(土)	12月25日(月)~1月11日(木)
一般Ⅰ日程	※1月9日(火)~1月19日(金)	1月27日(土)・28日(日)	2月3日(土)	2月5日(月)~2月9日(金)
センター試験利用	※1月9日(火)~2月2日(金)	独自試験なし	2月15日(木)	2月16日(金)~2月23日(金)
一般Ⅱ日程	※2月5日(月)~2月15日(木)	2月22日(木)	3月2日(金)	3月5日(月)~3月9日(金)
一般Ⅲ日程	※2月27日(火)~3月5日(月)	3月10日(土)・11日(日)	3月17日(土)	3月19日(月)~3月23日(金)

※一般入試等の上記出願期間については、期間最終日が金曜日の場合は翌週月曜日、それ以外の曜日の場合は翌日に限り窓口キャンパス持ち込みのみ受け付ける。※留學生編入(協定校)は、5月24日(水)~29日(月)までに小論文を提出。※短期大学部のセンター試験利用は、家政科のみの実施。

「特待生制度」を新設

ナースングコース専願者3倍

滝井高校

滝井高校では、生徒のさまざまな進路希望を実現すべく、普通科、国際科の2科、普通科には4コースを設置している。これに加え、本年度は入試成績上位者に対する特待生制度を新設

オープンキャンパス、オープンスクール予定

大学(枚方キャンパス)
7月30日(日)、8月27日(日)
11:00~16:00

大学・短大(守口キャンパス)
7月23日(日)、8月5日(日)
8月22日(火)、9月2日(日)
11:00~16:00

滝井高校
10月7日(日)、11月18日(日)
14:30~16:30

大和田高校
9月30日(日)
14:00~

大和田中学
10月7日(日)
10:00~

募集人員上回る新入生

高校は、男子入学生が4割超える

大和田中・高校

高等学校では、15歳人口の減少と公立高校志向という状況は今年度も変わらず、私立高校をとりまく現状は依然として厳しいものが続いている。その中でも、行きたい学校の人気は非常に高く競争率にも明白に現われている状況である。本校では、こうした状況の中、行きたい学校の第一条件はやはり進学実績が大きいことを考慮し、生徒個々の進路希望が叶うことに最大の目標をおいている。平成16年度は、男子1期生が卒業し、進路結果が目玉されたが、神戸大学2、大阪市立大学1をはじめ地元近畿を中心に国公立大学10、開関同立大は、のべ167という過去最多の合格数をみた。

保には至らなかった。来年度は大和府公立高校の学区再編から厳しい状況が予想されるが、本校は更に社会的存在感を高めて募集力強化を図りたい。

(滝井高校 校長 中田 碩也)

「株主総会」

厳しい質問も

毎年恒例の国際大経営情報学部 市川ゼミ・韓ゼミ・田窪ゼミ合同ビジネスゲームの株主総会が、2月7日、4-15-11教室・韓研究室で開催された。今回は井上ゼミ、岡本ゼミ、下條ゼミからも加わり、合計10チームが参加した。



ネット中継も行いながら進められた株主総会

DATA 平成18年度入試結果

学部・学科	推薦入学選考			一般入学選考		
	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者
経営情報学部	300	293	236	216	177	177
法政経学部	167	164	163	206	196	186
人間科学部	949	934	516	631	612	264
心理コミュニケーション学科	269	261	153	155	150	67
国際コミュニケーション学科	266	262	119	168	163	78
人間健康科学科	189	188	136	147	147	72
スポーツ行動学科	225	223	118	161	152	47
3学部合計	1416	1391	970	1024	1024	627

学部・学科	推薦入学選考			一般入学選考		
	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者
経営情報学部	14	14	14	14	14	14
法政経学部	5	5	5	5	5	5
人間科学部	55	53	48	48	48	48
心理コミュニケーション学科	14	13	13	13	13	13
国際コミュニケーション学科	15	14	11	11	11	11
人間健康科学科	5	5	4	4	4	4
スポーツ行動学科	21	21	20	20	20	20
3学部合計	74	72	67	67	67	67

学科・コース	推薦入学選考			一般入学選考		
	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者
栄養士	82	81	40	43	43	11
生活文化	81	81	79	27	27	27
家政科 計	163	162	119	70	70	38
保健	347	343	97	87	86	37
音楽	39	38	34	8	8	7
体育	54	54	33	17	17	4
幼児保育学科 計	440	435	164	112	111	48
観光・国際	78	76	75	11	10	9
流通・経営	33	33	33	8	8	8
情報・メディア	29	28	28	11	11	9
国際文化学科 計	140	137	136	30	29	26
合計	743	734	419	212	210	112

専 門	専 門		併 願	
	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数
アカデミック(標準)	51	※57	304	※309
チャイルドケア(幼児保育進学)	35	35	94	94
ナースング(看護進学)	23	20	68	64
エクスレント(特進)	7	7	142	142
国 際	23	20	69	68
1.5 次	1	1	5	5
2 次	0	0	0	0
合 計	140	140	682	682

普 通 科	普 通 科		併 願	
	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数
理 数	50	29	143	80
文 学	102	※91	561	※514
国 語	37	※64	221	※330
1.5 次	4	3	16	9
合 計	193	※189	941	※933

大和府立	大和府立		併 願	
	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数
1 次	88	77	77	77
2 次	28	20	20	20
合 計	116	97	97	97

大学で学んだ経営学の知識が総合的に試されるこのゲーム、それぞれの経営方針に基づき目標達成のためにビジネスを展開し、この日の発表となった。発表を聞く側は、株主の視点で、販売能力の読みが高すぎるのではないかと、なぜこの品質改良費で、材料原単位がここまで落ちると読んだのか? 『株主への配当のため』というわりには利益の内部留保額のほうが多いのはなぜか? など厳しい質問をぶつけ、経営者に説明を求めた。

また、新たな試みとして、韓ゼミ4年生の協力により、ストーリーニング配信によるネット中継も実施。離れた研究室からの質問に本会場の発表者が答える様子もリアルタイムに配信された。

就職希望者率全国平均を上回る

平成17年度

キャリア教育の成果

内定率も高い数値を維持

平成17年度の内定率を振り返ると、昨年度と比較して、大卒求人倍率が1.37から1.60に上昇し、求人数も約10万人増えたため(リクルートワークス研究所)、複数の内定を取得する学生が増え、内定取得数平均は2.20社となった。

このように就職環境が少し好転してきており、本学も平成18年3月卒業の就職状況は、卒業生に占める就職希望者率が、大学70.7%・短期大学部77.6%で、就職内定率(就職希望者に占める内定者率)は、大学91.8%・短期大学部95.7%という結果になった。

この中で注目したいのは、就職希望者率が例年の全国平均(およそ65%前後)より、短大が75%前後、文部科学省「厚生労働省調査」と比べても、高い数字を示しているということである。

これは、「なにをやりたいの」これ、なにかをやりたいの

就職奮戦記

行動した分だけ
チャンスふえる
枚方信用金庫



国際大 法政経学部
矢田 隆信

私が就職活動を始めたのは、3回生の11月からです。内定通知を頂いたのが4回生の7月です。私の活動期間は、準備段階も含めると1年数カ月になります。就職活動のスタートは、3回生の4月から始められたキャリアアセンダー主催の講座にほぼ全て参加することでした。活動期間中に私が特に力を入

れてきたことを、5点にまとめてみました。①面接試験での元気な挨拶・礼儀作法・誠実な対応②関心の無い分野の企業説明会にも積極的に参加する③SPI等の模擬試験は1回だけでなく複数回受ける④誰にでも、疲れてつらい時期がある時こそ自分を励まし、地道な努力を怠らない⑤お礼状を書く⑥に関しては、枚方信用金庫を受験した際、各選考後直ぐにお礼状を書きました。それが、どのくらい影響したかは分かりませんが、本当に「入りたい!!」という気持ちがあれば、自然に創意工夫した行動ができると思います。

かわからない!という理由で、大学卒業後の進路決定が先送りになり、大切な新卒時の就職活動のスタートダッシュに乗り遅れ、最近問題視されているニート・フリータになる傾向の対策として、本学が、低学年次生からのキャリア教育(キャリア教育科目の単位化、キャリア教育講座の充実等)に近年、力を入れてきた成果だと考えられる。

しかし世間においては、リクルートワークス研究所長 大久保幸夫氏の著書の中にあるように、「学卒時に新入社員として正社員採用され、そのままその会社で20代後半を迎える人は卒業後働く人の4割程度に過ぎない。(中略)新卒時に正社員として採用される人が5割強。そのうち3割は3年以内に離職してしまうからだ。逆に言えば、過半数がそれ以外の多様な道筋ということになる。」就職環境は

もあると思います。後輩の皆様が、立ち上がる様な困難を突破されて、就職活動に大勝利されるよう、心からお祈りします。

「内定」向け毎日
ひたすら走った
日本通運株式会社

就職活動は、内定という目標に向かって、毎日ひたすらスケジュールと共に走り続けた旅のように思います。

私は就職活動のためにまず自己啓発をしたこと、そしてエンターテインメントの企業を研究し

18年 高校の進路状況

内部進学大幅ふえる

ナッシングコース 全員が希望分野に
△滝井 高校▽
本校アカデミックコースの高大垂直連携も2年目を迎え、内部推薦進学も定着しつつある。アカデミックコース在籍者の内53%が内部進学であった。また短期大学進学者のほとんどが系列大学への内部進学となっていた。

普通科エクスレントコース・国際科の大学進学希望は、例年同様語学系が多い。今年度は語学系以外に社会学分野に広がりましたこと、興味を持った企業はも

ちろん、少しでも気になる企業があれば訪問したことなど、予定の詰まったスケジュール帳が懐かしく思います。

また、学生言葉が抜けない自分を改めようと、学外研修を受けに行き学習したことやアルバイト先で店長に訓練をしてもらったこと、普段の生活でも意識して言葉を使ったことが、自信に繋がりました。

就職活動を通じて、普段の学生生活には無い貴重な経験を自分自身に磨きがかかったと感じると同時に、多くの糧を得ることができました。

就職活動が終わった今、ゼミの先生によるご指導や仲間からの応援、そしてキャリアアセンダーでアドバイスがあったからこそ感謝しています。

就職活動に関するテクニクの指導はもとより、学生が希望進路を早期決定できるように更に支援を強化するとともに、卒業後の変動する社会ニーズの中から、自分のキャリアを積み重ねていく「人間力」が身につくような指導をしていきたいと考える。

(大学・短大キャリアセンター 係長 石原 勝次郎)

就職に関しては、希望者全員が内定した。ただ、当初よりフリーター希望の生徒が数名あり、保護者共々繰り返し指導はしたが、最後まで就職活動の指導にのらさず、今後の課題として、早期のキャリア教育プログラムの

8私大志向が定着

早大、薬大にも合格者

△大和田 高校▽
新課程による初の入試となった18年度入試は、センター試験のリスニング導入など様々な話題を提供したが、本校の進路実績に大きな変化は見られなかった。国立大学は、神戸大学2名をはじめ、筑波大学、京都工業繊維大学など9人であり、関同立の合格数は196(関西大103、関西学院大40、同志社大7、立命館大46)であった。関西大学の合格数は年々確実に伸びてきていたが、今年は遂に100を突破した。産近甲龍の

確立を考えていきたい。本校の場合、コース設定の関係もあり、進路の多様化が見られるが、今後もきめ細かい指導を心がけたい。

(滝井高校 朝長 純子)

年度入試には、より一層の飛躍を望みたい。なお、大阪国際大学には10人、大阪国際大学短期大学部には18人が進学した。

コンテストに初出場

短大幼児保育学科声楽アンサンブルのメンバー

1月29日、ライティホール(大阪府)で行われた第5回大阪ヴォーカルアンサンブルコンテスト(主催 大阪府合唱連盟)に、「大阪国際大学短期大学部幼児保育学科声楽アンサンブル」が初出場し、見事銅賞を受賞した。

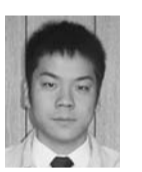
メンバーは、同学科 中川保子助教担当「音楽I」・ソルフェージュ」の受講生である音楽コース11人、保育コース1人の有志。クラシックの部・一般に最年少で参加し、谷川俊太郎詩、寺嶋陸也作曲の「明日」他を演奏した。初めてのコンテストだったが、若さ個性あふれる演技で会場の空気を一変し、審査員からも大きな拍手を得た。

父の跡継ぎ日々精進の毎日

シートカバー、梱包資材など産業資材を取り扱う株式会社ヨシテックを開業し、はや6年が経とうとしています。先代社長であります父からバトンタッチしたのは、平成16年4月のことでした。私が中国へ出張に出掛けているときに、体調を崩し、入院を余儀なくされていた父は突然容態が悪化しそのまま亡くなってしまいました。帰国後、社長に就任することとなったのです。その当時は振り返ると会社として個人としても大変な時期ではありましたが、本当に数多くの人達に助けられ、その際感じたのは、OIUで学んできたことの中で人と人との繋がりの大切さを改めて教えられたと同時に今、自分にとって良い経験をさせてもらっていると感じています。

近年、情報化社会が進むにつれてよりいっそう時代のスピードが加速していく中、顧客ニーズも多様に、また日々変化していく中のお客様から、より正確に情報を得て、その情報をいかに活かせるような企業体質になることが重要になります。

経営者になった自分にとって初めての経験ばかりだったので試行錯誤の連続でした。これからもそれは続いていくとは思いますが、多くの経験を積み重ね、日々精進し満身創痍、従業員一同よりいっそう努力していく所存です。



大阪国際大学経営情報学部04年卒
株式会社ヨシテック
代表取締役
吉井 篤

OB・OGレポート

社会人になっても毎日が勉強

私は、パソコンスクールのアピバでインストラクターとして勤務しています。パソコンのインストラクターになろうと思ったのは、短大で学んだ、パソコンを使う楽しさや技術、知識をいろんな人に教えたいと思ったからです。

アピバではパソコンの使い方や、資格を取得していただけるように指導をしています。約1年間勤務してきて、インストラクターというのは、ただ教えるだけではなく、どれだけ生徒さんにわかりやすく指導をするか、どれだけ楽しんで通っていただくかを考えなくてはいけないことがわかってきました。教える内容も、テキストだけではなく、生徒さんの疑問や質問にも答えられるようにしておかなければいけません。それにパソコンは日々進歩していきますので、毎日勉強をしておかなければいけません。

勉強、勉強と大変そうに思いますが、仕事内容はとても楽しいです。毎日たくさんの生徒さんと会います。毎時間笑いが絶えません。笑いが無い仕事は、とてもさみしいですし、生徒さんも退屈になってしまいます。私は、ただ単に教えるだけではなく、楽しく、明るく、そしてパソコンのスキルを磨いていただけるように心がけています。生徒さんからの「ありがとう」や「先生のおかげです」という言葉を聞くと、とてもうれしくなります。頑張っている生徒さんに負けたくない、私も頑張ります。



大阪国際大学短期大学部 国際文化学科05年卒
アピバ 泉佐野校
インストラクター
坂口 弥生

大阪国際学園 CALENDAR

大阪国際大学 大阪国際大学短期大学部 (枚方・守口)

- 7.15 補講調整日
- 7.17 補講(～18、24～26)
- 7.21 前期終講
- 7.22 前期試験(～8.4)
- 9.6 追・再試験(～8)
- 9.21 後期開講
- 11.3 大学祭(～5)
- 12.25 後期中断

大阪国際滝井高等学校

- 6.4 撫子会総会
- 6.14 前期中間考査(～17)
- 6.23 修学旅行(北海道)～(28)
- 6.23 修学旅行(豪)～(29)
- 6.26 保護者会(～29)(1、3、国際2)
- 7.6 修学旅行(加)～(27)
- 7.6 保護者会(～11)(普通2)
- 7.19 コーラス大会
- 7.21 夏季休業(～8.24)
- 9.15 前期期末考査(～21)
- 9.30 前期終業式
- 10.1 秋季休業(～7)
- 10.4 特別保護者会(～6)
- 10.10 後期始業式
- 10.21 文化祭(～22)
- 11.1 英語合宿(～2)
- 11.2 科コース別行事
- 12.5 後期中間考査(～8)
- 12.18 保護者会(～21)(1、2)

大阪国際大和田高等学校 大阪国際大和田中学校

- 6.5 中間考査(～7)(中学)
- 6.16 保護者会(～20)(高校)
- 6.29 前期生徒会役員認証式
- 7.1 期末考査(～6)(高校2)
- 7.7 期末考査(～11)(中学)
- 7.10 期末考査(～14)(高校)
- 7.11 修学旅行(シンガポール・マレーシア)～(15)(ニュージーランド)～(18)(高校)
- 7.13 林間(～15)(中学1、2)
- 7.15 仕事館(中学3)
- 7.20 英語セミナー(～22)(中学)
- 7.31 終業式
- 8.19 一貫学習合宿(～22)(高校)
- 8.20 学習合宿(～22)(高校1、2、中学3)
- 8.25 始業式
- 8.31 芸術鑑賞(高校)
- 9.10 文化祭(高校)
- 9.24 文化祭(中学)
- 10.5 全校集会
- 10.18 中間考査(～21)(高校)
- 10.19 中間考査(～21)(中学)
- 10.26 人権研修
- 11.2 校外学習(高校1、2、中学)
- 11.11 保護者会(～15)(高校)
- 11.13 保護者会(～18)(中学)
- 11.30 後期生徒会役員認証式(高校)
- 12.4 期末考査(～8)(高校)
- 12.5 期末考査(～8)(中学)
- 12.13 教員人権研修
- 12.19 イングリッシュフェスティバル(中学)
- 12.20 スケート実習(中学)
- 12.22 終業式
- 12.23 スキー講習(～25)(高校)

大阪国際大和田幼稚園

- 6.17 音楽発表会
- 6.22 水遊び開始
- 7.10 個人懇談会(～12)
- 7.20 終業式
- 7.21 夏季保育(～25、8/23～25)
- 9.1 始業式
- 10.7 運動会
- 10.27 園外保育(おいもほり)
- 12.3 作品展
- 12.12 お楽しみ会
- 12.22 終業式
- 毎月第2、4木曜日 トドラーデー

本紙に記載の学年、肩書き等はすべて情報収集時のもので、発行時期と異なることがあります。ご了承ください。

・郵送不要の方、住所等の変更
本紙に関するご意見・ご感想等は
広報室までご連絡下さい。電子メ
ールも活用下さい。



枚方キャンパスの卒業証書・学位記授与式当日、後輩達に胴上げで祝福される卒業生



奥田メモリアルホールで行われた守口キャンパスの入学宣誓式

また、翌23日には、短大計411人(家政科102人、幼児教育科172人、国際文化学科137人)が卒業した。滝井高校は2月24日に普通科126人、国際科15人の計141人、大和田高校は2月28日に189人、大和田中学は3月4日に58人がそれぞれ卒業。大和田幼稚園でも3月18日に保育修了証書授与式が行われ、72

各キャンパスで卒業式が行われ、未来への夢を胸に総計1830人が学園を巣立っていった。国際大枚方キャンパスでは、3月17日、卒業証書・学位記授与式が行われ、計438人(大学院経営情報学研究所9人、大学院総合社会科学研究所6人、経営情報学部256人、法政経学部167人)が卒業。一方、守口キャンパスでは、3月22日に大学・女子大人間科学部は計521人(心理コミュニケーション学171人、社会コミュニケーション学4人、国際コミュニケーション学121人、人間健康科学科110人)、スポーツ行動学115人)が卒業。人間科学部心理コミュニケーション学・人間健康科学科・国際コミュニケーション学3学科の共学化第1期生が社会に出る記念すべき日であり、男子をまじえての初めての卒業証書・学位記授与式となった。

また、翌23日には、短大計411人(家政科102人、幼児教育科172人、国際文化学科137人)が卒業した。滝井高校は2月24日に普通科126人、国際科15人の計141人、大和田高校は2月28日に189人、大和田中学は3月4日に58人がそれぞれ卒業。大和田幼稚園でも3月18日に保育修了証書授与式が行われ、72

308人、法政経学部235人、留学生別科43人)が入学。守口キャンパスでは、4月3日に入學宣誓式が行われ、人間科学部は計633人(心理コミュニケーション学185人、国際コミュニケーション学157人、人間健康科学科136人、スポーツ行動学155人)、留学生別科45人、短大計450人(家政科124人、幼児保育学194人、国際文化学科132人)の総計1128人を迎えた。また、4月8日に滝井高校で186人、4月7日には大和田高校で314人、大和田中学で84人の新入生を迎えた。大和田幼稚園でも4月7日に入園式が行われ、54人の園児が新しい生活を送り始めた。

卒業&入学 1830人が巣立ち、2372人迎える

各キャンパスで卒業式が行われ、未来への夢を胸に総計1830人が学園を巣立っていった。国際大枚方キャンパスでは、3月17日、卒業証書・学位記授与式が行われ、計438人(大学院経営情報学研究所9人、大学院総合社会科学研究所6人、経営情報学部256人、法政経学部167人)が卒業。一方、守口キャンパスでは、3月22日に大学・女子大人間科学部は計521人(心理コミュニケーション学171人、社会コミュニケーション学4人、国際コミュニケーション学121人、人間健康科学科110人)、スポーツ行動学115人)が卒業。人間科学部心理コミュニケーション学・人間健康科学科・国際コミュニケーション学3学科の共学化第1期生が社会に出る記念すべき日であり、男子をまじえての初めての卒業証書・学位記授与式となった。

ありがとうございます

卒業(園)生のみならず、今年も数々の記念品を頂戴いたしました。

大学(枚方キャンパス)
イルミネーションライト 50セット
今や冬の風物詩となった中庭のイルミネーションライトアップをさらに色鮮やかに照らすこととなるでしょう。

大学・短大(守口キャンパス)
スタンディングチェアとテーブル 3セット

4号館ブラウジングルーム南側に設置され、グラウンドを眺めながら、友との語り合いや食事の場となっています。

滝井高校
放送設備一式
体育館に設置され、校内放送に大いに役立っています。

大和田高校
銅版プレート1点
新しく作られた校歌が刻まれたプレートを生徒がいつでも見られるように体育館に飾らせていただきました。

大和田幼稚園
本棚1連 倉庫1個
本棚は廊下において園児たちが見る本を、倉庫は園庭で使用する遊具を収納し、大切に使用しています。

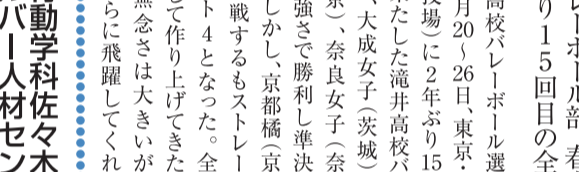
スポーツ行動学佐々木研究室、 門真市シルバード人材センターの大運動会を企画運営



世代をこえて地域交流。盛況に終わった大運動会

国際大人間科学部スポーツ行動学 佐々木弘志研究室の学生たちが、門真市シルバード人材センター第4回安全健康大運動会を初めて企画運営し、無事成功をおさめた。スポーツ行動学の男子学生20人、人間健康科学科の男子学生3人の計23人の学生がプレゼンテーションから企画、運営、進行などを実施、打ち合わせなどを通して世代をこえた交流が行われた。

滝井高校バレーボール部、春高バレーベスト4！ 2年ぶり15回目の全国出場！



決勝進出をかけた京都橘戦(左が滝井高校バレーボール部)

第37回全国高校バレーボール選抜優勝大会(3月20～26日、東京・国立代々木競技場)に2年ぶり15回目の出場を果たした滝井高校バレーボール部は、大成女子(茨城)、実践学園(東京)、奈良女子(奈良)に圧倒的な強さで勝利し準決勝に進出した。しかし、京都橘(京都)を相手に善戦するもストレートで敗れ、ベスト4となつた。全国制覇を目指して作り上げてきたチームだけに無念さは大きい。経験者をバネにさらに飛躍して、ることを期待したい。

この1年間で一番良かったことは、「留学して英語で会話が出来たこと」

この1年間で一番良かったことは、「留学して英語で会話が出来たこと」

西本 千明さん

大阪国際滝井高校 国際科 3年
留学したこと、ポジティブな性格に



ホストファミリーとともに。後列左から2番目が西本さん

最初の8ヵ月間は、英語の実力養成のため、併設のインターナショナルスクールで英語学習に明け暮れた。生徒は日本以外に韓国、台湾、中国、タイなどの留学生で、最初の1、2ヵ月は英語を話すことも聞くこともできず、「YES」か「NO」しか言えないため、不安で私たちが一緒にいる機会が多かった。でも「途中から積極的に話すようになった」と思い、ネガティブな自分を打ち消し自ら決断して、仲が良かった韓国の留学生と一緒にいるようにし、互いにいるんことを話したり、相談もした。それをきっかけに、友達の輪も広がったと言います。

代表は友利阿佐美さん(スポーツ行動学)

日頃からスポーツと健康等について研究し指導方法なども学んでいる学生たちにとっては日頃の成果を発揮するまたとない機会。一方、「昨年までは、プロの企画会社に頼んでいたが、なかなか地元の大生とは接することがないので、よい地域交流になります」とシルバード人材センターの方々が、初めての試みで、難問も続出したが、学生たちは、センターの方々に支えられ、持ち前の元気さで、粘り強さ、チームワークで、乗り越えた。

3月26日当日は、会場の門真市立第六中学校体育館に約300人のセンター登録者が集まり、多様なプログラムに汗を流した。「学校へ行こう！」算数の授業

「洗濯物干したみ競争」など、生活に密着したり、頭や手先を使うプログラムや健康講演も織りまぜ、大運動会は好評のうちに幕を閉じた。

に、友達の輪も広がったと言います。特に驚いたのは、韓国や台湾や香港の留学生は、日本のことを良く知っているということだった。私には他の国のことをまったく知らなかったのだと感動するばかりだった。ホームステイで、最初は一人だったのが、半年後には韓国の女の子も加わった。その子とは宿題を教え合い、一緒に遊びにも行った。最後の学期では本校に通うこととなり、オーストラリアの生徒はもちろんなら、いろいろな国の人たちと知り合うことができた。聞くことすべてが新鮮で、自分でも驚くほど「いろいろなことを知りたい、学びたい」という気持ちになった。英語で意思疎通を図れるようになった頃からは、ネガティブだった性格もポジティブな性格に生まれ変わった。オーストラリアで学んだいろいろなことは、一生の宝物として大事にしたいです。帰国後も、韓国や中国の友達とチャットで交流しています。機会があれば、また留学したいです。」と明るい答えが返ってきた。